

【 議 事 録 】		作成
令和7年度 第3回 こども部会		井上
日時	令和7年10月16日（木） 10:00～	
場所	広陵町総合保健福祉会館（さわやかホール）	
出席者	吉田（葛城社協）、粕谷（高田社協）、江口（香芝社協）、小野（しえ〜く）、西口・越智（高田市）能海・渡邊（葛城市）、原田（西和養護）、林・小細（愛の集い）、河内（どんぐり）、真島・真島（広陵町） ＊順不同・敬称略＊	
次第	内容	
会長あいさつ	第3回こども部会の次第について説明。	
内容	<p>＊子育て相談会の開催について 9月に実施に関してアンケートを実施。その結果、「開催した方がよい」が2回答、「開催しなくてもよい」が7回答だったので、今年度の開催は見送ることにした。 いただいた意見は別紙のとおりだが、開催のイメージがつかなかったというのが、一番の要因ではないかと思う。また、前回の部会からの間に1事業所から問い合わせがあり、開催に興味を持ってもらえていたということがわかった。</p> <p>＊「各ライフステージにおける障がい児を支える地域資源」について 前回作成から時間が経過していることもあり、各市町村で見直しを行った。 ・葛城市 Q-SACCSは令和6年2月に作成してから、変更点なし。地域資源はこども若者サポートセンターで実施している事業を詳細に追記した。 手帳所持者や診断書があれば療育利用はできるが、窓口へ来られる方も、保護者の子育てに関する不安や療育の利用に関する悩みが多い。 こどものことはこども若者サポートセンターが中心になるが、多様なケースがあるので、場合によっては葛城市社協や社会福祉課と連携することもある。 ・広陵町 課名の変更と、町内に精神科クリニックができたため医療機関を追記した。 特徴にある学童に適應できない児童への支援という点については、障がい特性から学童で受け入れできないと言われて放課後デイで対応してほしいと希望された児童は何名か聞いている。手帳所持者や診断書があれば療育利用はできるが、学童での支援体制は課題と感じている。 ・大和高田市 児童発達支援は保健センターの発達検査の結果でもできるが、放課後デイは手帳所持者・特別児童扶養手当受給者または診断書により利用できる。 地域資源については、各担当課と調整・作成中であるため、後日提出予定。前回からの違いとして、保健センターの部分で、療育教室が希望者にというのではなく、発達検査で気になる児童に対してアプローチして参加してもらう、という形になっていることと、子ども家庭課⇒子ども家庭センターとなっている。 ・香芝市 各担当課と調整・作成中のため、後日提出予定。 療育は、保健センターで発達検査を受けて、心理士から必要性を言われれば利用できるが、増加しているというのが現状であり、相談支援事業所でも課題と感じている。今までセルフプランで利用されていることが多かったが、相談支援による計画の作成と受給者証の交付を待ってから、事業所利用してもらうことが多くなった。 ○県の教育について ・西和養護学校 ⇒県の方針が基本は地域へとなっている。地域の学校で受入れも多くなってきており、支援学校も重度の児童が来る傾向になっているが、支援学校への希望者は年々増えてきている状態である。しかし、地域も支援学校も支援側の人手不足が深刻な状況である。幼稚園・保育園なら先生がその子に付くが、学校になるとその子に合わせた時間割を組むという形になるので、仕組みが大きく変わる。地域と支援学校とで連携してカリキュラムを組むということもある。 ○会長より質疑応答全般を振り返りまとめ 地域資源は相談支援の参考資料として、部会で作成したものになるので、保護者等には渡す予定はない。 課題のところはまた変わることもあると思うが、大きくはあまり変更はないように感じられた。</p> <p>＊次回の部会について 研修を行う予定。講師は「関西発達臨床研究所」の高橋浩先生。 縦と横の繋がりがりや小中学校に上がる児童の支援について、講義とグループワークをしてもらう予定である。30名程度なので、教育関係・保健関係部署にも若干参加してもらえらと思うので、行政から声をかけてほしい。部会員優先で、多数の場合は先着順。 申し込みの時に、質問があれば教えてほしい。</p> <p>＊全体会について 日時は2月18日午後から、高田の産業会館にて。 今年度はこども部会から「発達支援センターピュア」の種村さんを講師で招く。 テーマは中高から就労に向けて意思決定や意思表出に対する支援。実践に近い研修となる予定。 先生に聞いてほしい質問等があれば、部会長か副部会長まで連絡してほしい。</p> <p>＊その他 ・田原本に重心・医ケア児対応の児発・放課後デイ「びったんこ」が開設された。 ・第5回は研修の振り返りと次年度に向けての課題等を話し合う予定。</p>	
次回	令和7年12月17日（水） 10:00～	